

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【 施策名： (1) 工事コストの低減 1) 工事の計画・設計等の見直し 設計方法の見直し 】

PC工法及び高支持力杭の採用により、大スパン構造のコスト縮減

工事名：米沢法務建築工事

概要：(従来)

大スパン部 = SRC

小口径群杭

場所造成杭工法

(新)

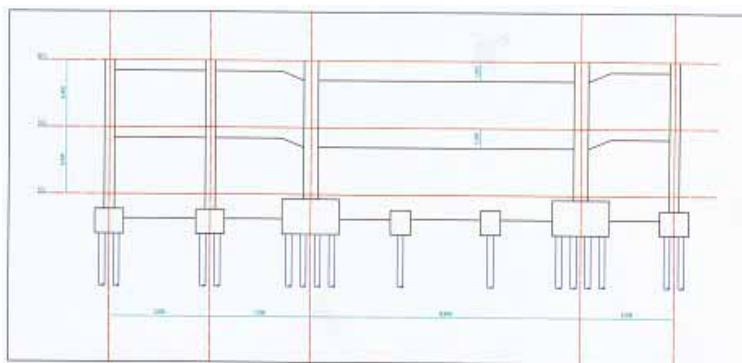
大スパン部 = PC (プレストレストコンクリート)

大口径単杭

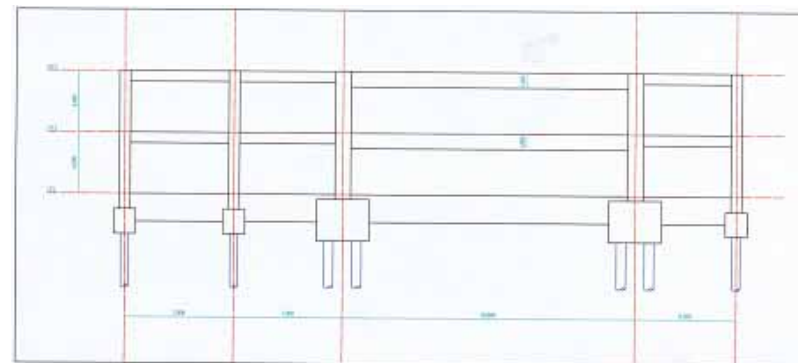
プレボ-リング杭先端拡大根固め工法 (高支持力杭)

効果

大スパン部にPC工法を採用することにより、梁断面及び階高を縮小し工事費を縮減。上部構造の荷重を集約し、高支持力の杭を採用することで杭本数を縮減。工期短縮。プレボ-リング杭先端拡大根固め工法の採用により、更に経済的な杭配置を実現。躯体工事費を166百万円から154百万円に縮減 (縮減額12百万円、縮減率約7%)



(SRC + 小口径群杭の場合)



(PC + 大口径単杭の場合)